



美しい石積み棚田の里だより

坂折棚田 — 田の神様灯火祭り — 特集

この行事は、保存会としては平成23年から実施しています。田植えを終え、田の神様をお迎えて、今年の豊作と家内安全をお祈りすると共に、田植え作業が無事終わり、ご苦労様でしたとご馳走を食べ家族の慰労を行います。『苗(さな)ぶり』といって全国のそれぞれの地域や家庭で行われてきました。しかし現在では、農作業が機械化されたこともあり、『苗ぶり』の行事はごく一部を除いて行われていません。

坂折棚田保存会では、全国棚田サミットで、棚田の畦畔に灯火(光源は灯油、食用油、ロウソク)が行われているのを見て、当棚田でも実施してみたらどうかとの意見があり、実施に踏み切ったのです。全国の棚田で灯火が行われていますが、有名なのは、世界農業遺産の白米棚田(能登半島)の灯火です。夏はロウソク、秋から冬はLED3万個の点灯がなされていて、一大観光地になっています。

坂折棚田も、5月はロウソクで、灯火が水面にうつり、神秘的な光景が見られます。実際見ないとその良いところは解りません。またその光景は写真家にとって、またとない光景で、多くの方々が訪れ、神秘的な一瞬を写されています。

田の神様灯火祭りをより楽しくするため、提灯行列(子供40人。大人30人の計70人)を行っています。くらやみを、各自が提灯に絵を描きロウソクを灯し、笛、太鼓を先導に進む行列は幻想的な趣があります。

また地元産物ほう葉寿司、五平餅を始め棚田汁など特産の販売もされます。今年は、笠置町飯地町、中野方町の観光協会が主になって売店が設けられます。

点灯式は神職による祈祷、めれた囃子、太鼓の演奏が行われます。

多くの方の参加をお待ちしています。



旧恵那市の「田の神様」さなぶりの行事

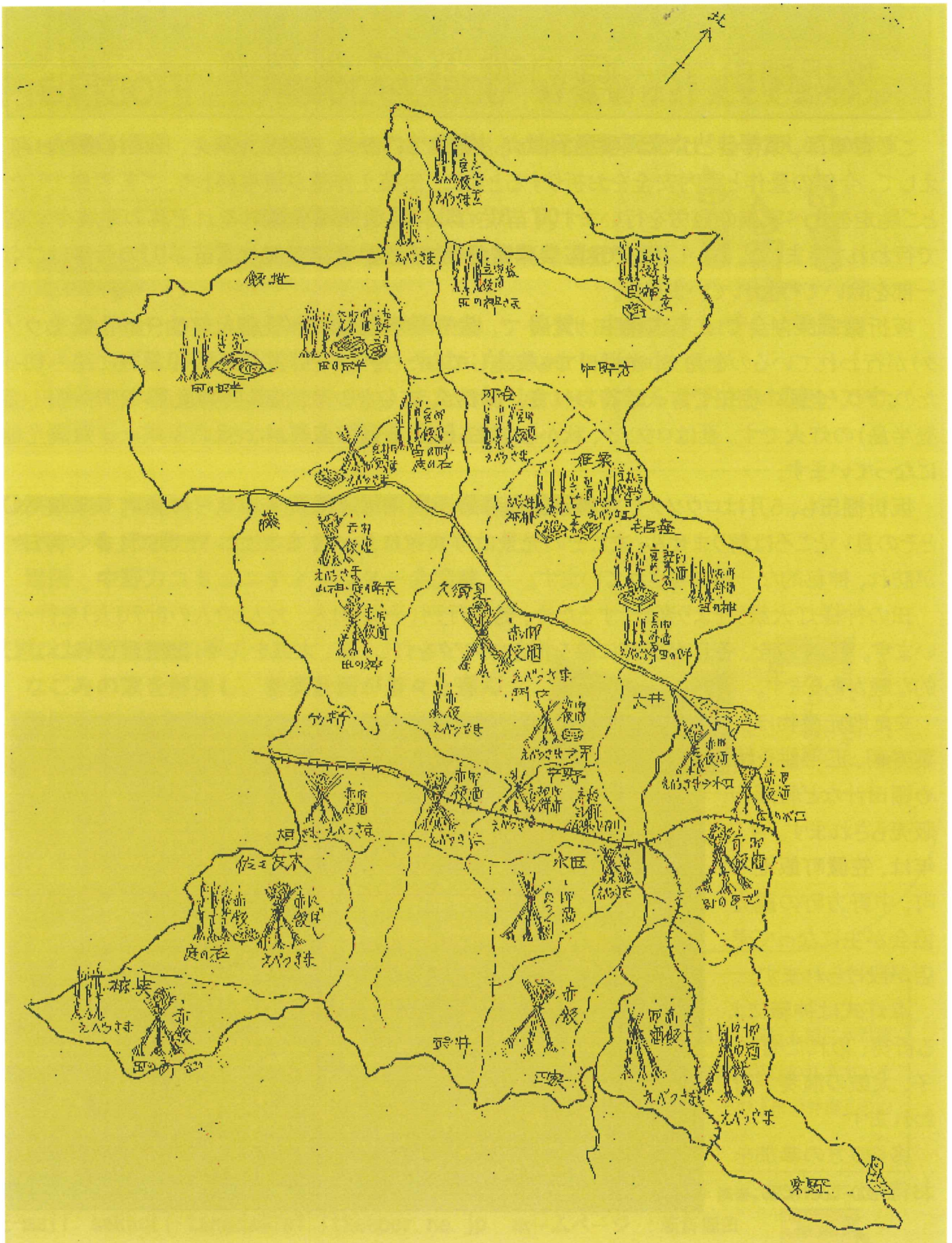
「田の神様」さなぶり 平成13年4月～5月 安藤 利道 調

※旧恵那市内、各町ごとに少しずつ異なる。

※当時は、各家ごとに「さなぶり」の風習があった。



苗は手取り。各地供物が違う。



平成26年度
田の神様灯火祭り
フォトアルバム



点灯式



子供たちもそろって点火



保存会のみなさんによる「めれた囃子」の演奏



いよいよ闇もせまり、灯火が美しくゆらめいて



灯火祭りも佳境に入り、提灯行列がはじまりました

坂折棚田保存会からのお知らせ

○田の神様灯火祭り

特集でご紹介しました、『田の神様灯火祭り』を今年も開催します。

日本棚田百選 坂折棚田 — 田の神様灯火祭り —

5月30日(土) 15:00～21:00 幻想的な灯火を見ませんか

☆提灯行列 ☆地元太鼓 ☆めれた雛子 ☆地元産物販売なども予定しています

シャトルバス



J R恵那駅前発 15:00・16:00

また特設駐車場から 15 分間隔で運行予定



主催：NPO法人恵那市坂折棚田保存会 協賛：中野方まちづくり委員会

*TEL0573-23-2032 *HP <http://sakaori-tanada.com/>

会員の皆様、是非ご参加下さい。またお知り合いにお知らせ下されば幸いです。

※詳しくはチラシ・HPをごらんください。

○平成27年度NPO法人恵那市坂折棚田保存会通常総会

日時：6月27日(土) 13:00～

場所：中野方コミュニティセンター会議室

○なごみの家整備

なごみの家を解体し、新築計画が着々と進んでいます。



跡地
た「なごみの家」
地され、広々し
取り壊し後、整

○第10期坂折棚田オーナー制度『田植え』

5月23日(土)・24日(日)の両日行われます。
今年も、63組の応募がありました。

編集後記

暦が変わったのがついこの間のような気がしていましたが、はやゴールデンウィークを過ぎ、坂折も田に水が張られる季節となりました。23日・24日にははいよいよ第10期坂折棚田オーナー制度の田植えが行われます。その次の週30日(土)には、豊作を祈念して『田の神様灯火祭り』が開催されます。今号は、その『田の神様』のお祭り*さなぶり*を特集してみました。ご感想などお寄せ頂ければ幸いです。

NPO法人恵那市坂折棚田保存会 電話：0573-23-2032 *FAX:0573-23-2046 *携帯:080-1553-0315

E-mail: sakaori-tanada@ia1.itkeeper.ne.jp ホームページ：坂折棚田

検索